

情報通信月間参加行事 報告書

行事 ID	C067	行事名	第11回情報通信政策と未来シンポジウム
行事形式	オンライン セミナー形式	主催団体	ICTを活用した新ビジネス創出フォーラム
開催日	2020年12月7日(月)	開催場所	東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル1階 (株)シード・プランニング・シードライブラリー
行事参加者数	オンライン160名	WebサイトURL	https://www.seedplanning.co.jp/event_manager/forms/index/86

行事実施概要・アピール等

■実施行事概要

①内容『5G、AI、IoT、ビッグデータの次にくるもの「アスターコロナ時代のデジタル変革」』—総務省・経済産業省・さいたま市、早稲田大学からの報告

- ・総務省 情報流通行政局 情報通信政策課長 □豊嶋 基暢 氏
- ・経済産業省 商務情報政策局 情報産業課長 □西川 和見 氏
- ・さいたま市 都市戦略本部 未来都市推進部 主査 下田 友亮 氏
- ・早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・教授/公益財団法人情報通信学会 会長 三友 仁志 氏

②パネルディスカッション

【モデレーター】株式会社MM総研代表取締役所長(元日本経済新聞社論説委員) 関口和一氏

【パネリスト】上記講師4名と名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所ディレクター 谷川 史郎氏

■アピール等

本年度で第11回目を迎えるが、昨年に続き「情報通信月間参加行事」として採択いただき実施することとなった。例年7月初旬の開催で、本年は、コロナ禍の状況下見合わせていたが、開催を期待する声も多くあり、菅新政権のもと、「デジタル庁新設」など、教育、医療、行政など多方面で、デジタルトランスフォーメーションが加速することを踏まえ、臨時国会閉会後に開催した。弊社HPはじめ、後援いただいたJEITAやCIAJの会員企業への告知に加え、情報通信月間推進協議会のHPにも予告掲載された効果もあり、本行事参加人数は160名となった。初のオンライン開催としたが、関係省庁や自治体からタイムリーな内容を紹介いただき、パネルディスカッションを含め、我が国の情報通信政策の動向掌握と、それぞれの事業拡大への契機となる情報収集の場であったと講演資料の事前ダウンロードも含め好評であった。その後参加者からも継続実施の要望をいただきました。

